



2017.11.21



## 日本学生科学賞兵庫県コンクール

佳作受賞！！



第61回日本学生科学賞兵庫県コンクールにおいて、**3年総合自然科学科課題研究干潟班が「新舞子におけるスナガニ類の生態～3種のスナガニ類の棲み分けとその要因に関する研究～」を出品し、佳作を受賞しました。**

新舞子に生息する3種のスナガニ類の好む環境を明らかにし、その環境保全につなげることを目的に研究を行ってきました。チョコガニ、ハクセンシオマネキ、コメツキガニの3種のスナガニ類についてコドラート法による個体数調査、土壌沈降法による生息環境調査を行いました。3種のスナガニは土壌に含まれる泥質の割合や潮位高の違いによって「棲み分け」をしているという結論を得ました。



## 数学・理科甲子園2017

～科学の甲子園全国大会兵庫県予選～

平成29年10月28日(土) 甲南大学で、数学・理科甲子園2017が行われ、2年総合自然科学科・普通科の6人が参加しました。

この大会は、「科学の甲子園全国大会」の兵庫県予選と位置付けられています。予選<筆記競技>は、チーム対抗で個人戦(数学分野2題、理科分野6題)と団体戦(数学分野2題、理科分野6題)の総合計により、上位16チームが本選に進むことができます。本校は、**予選を73校中3位で通過し本選に進出しました。**

本選<実技競技>は、16チームが数学や理科にかかわる思考的、工作的問題や、実験、観察などの問題に挑戦し、予選<筆記競技>の成績とあわせて、上位5チームが決勝に進むことができます。残念ながら本校は、決勝に進むことができませんでした。来年度は、昨年同様に本選での実験工作の問題を攻略することが決勝進出のカギとなるでしょう。



## 理系のプレゼンテーション

～これだけは絶対に押さえておこう！～

10月24日(火)6、7時間目に1年総合自然科学科の生徒を対象に、甲南大学フロンティアサイエンス学部教授の藤井敏司先生に講演をしていただきました。関東研修のプレゼンテーションを使い、発表するときのこつや注意すべき点など具体的に指導していただき、生徒にとって大変貴重な時間となりました。1年総合自然科学科では、これからミニ課題研究が本格的にスタートします。この講義で学んだことをきっと役立ててくれることでしょう！



## 2年普通科テーマ別討論会

2年生普通科では、昨年のミニ課題研究に引き続き、総合的な学習の時間を利用してテーマ別討論会「ディベート」が始まりました。同じ分野に興味関心を抱いている生徒が4～5人集まり、自ら設定したテーマについてリンクマップやフローシートを活用しながら進めています。分野は「文学・言語学」「法学」「経済・経営・商学」「教育」「医療・薬学・看護」「物理・化学・地学・工学」「農学・バイオ・生活科学」の7つとなっています。今後、自らの主張を論理的にまとめ、他の生徒と討議を深めていきます。12月12日(火)6、7時間目に「ディベート大会」が行われる予定です。



